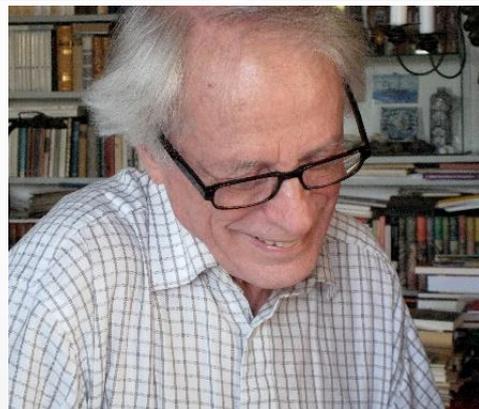


ERIK BRUUN エリック・ブルーン

～北欧フィンランド グラフィックの巨匠～



フィンランドの中央芸術学校卒業後、広告業界でグラフィックアーティストとして活躍。1953年からはフリーランスで、長きにわたり数々の名作を生み出しました。現在では**フィンランドのグラフィック・デザイン界を代表する巨匠アーティスト**です。そのアーティストとしての才能だけでなく、誰にでも冗談を言うような、優しくユーモアにあふれた人柄が多くの人を魅了しています。

「ポスターは見る人を笑顔にしなければならない」というのがブルーンのデザインの基本精神。確かにブルーンの作品は美しいだけでなく、デフォルメされた動物や建物などのモチーフや、言葉遊びなど、思わず見る人が笑顔になってしまうような工夫をたくさん見ることができます。

また、ブルーンは、長いキャリアの中で街角に貼られるポスターアートに特に情熱を傾けました。ブルーンがポスターをデザインする時の原則は「良いポスターデザインはトラムで通り過ぎる乗客たちにさえメッセージを届けることができる」というものでした。そのように、一瞬で人の心を魅了することができるデザインを目指しています。ブルーンがリトグラフ技法で培った抜群の描写力、細密画のような表現力は、彼の多くの作品に見ることができ、それがブルーンの作品が持つ独特な雰囲気につながっているのです。